

分析研究課題の募集：JGSS-2017/2018

受付期間：2020年12月～データが一般公開されるまで、毎月15日締切

※JGSS-2017/2018 データは2021年夏までにJGSSDDSから一般公開する予定です。

1. 募集の目的

JGSS 研究センターでは、社会科学諸分野の研究者が温めている研究課題を募集し、それぞれの研究課題を集約した全国調査および国際比較調査を実施しています。今回募集するのは、EASS 2016 Family Module を組み込んだ JGSS-2017 と JGSS-2018 の分析に関する研究課題です。

本研究センターでは分析を公募することにより、調査データの活用を促進し、実証的な社会研究の発展を目指しています。優れた分析案をご提案いただければ、信頼性の高い調査データを一般公開以前に利用していただけるほか、研究に対する支援も行います。ふるってご応募ください。

2. 調査の概要

- 調査名：JGSS-2017
- 実施時期：2017年1～3月
- 調査方法：面接法と留置法の併用（1人の調査対象者に面接調査と留置調査の両方に回答してもらう形式）
- 調査対象：日本全国に在住の20歳～89歳の男女から1,500人を層化二段抽出。
- 有効回答数（回収率）：744（55.6%）
- 調査名：JGSS-2018
- 実施時期：2018年2～4月
- 調査方法：面接法と留置法の併用（1人の調査対象者に面接調査と留置調査の両方に回答してもらう形式）
- 調査対象：日本全国に在住の20歳～89歳の男女から4,000人を層化二段抽出。
- 有効回答数（回収率）：1,916（54.3%）

JGSS-2018 は JGSS-2017 の拡大調査として実施したものであり、組み込んだ設問もほぼ同じです。採択者には、JGSS-2017・JGSS-2018 のいずれかの利用を希望する場合も、JGSS-2017 と JGSS-2018 を統合したデータセット（JGSS-2017/2018 統合データ）を提供します。

3. 募集内容

ホームページで公開されている調査票等の資料をもとに、JGSS-2017/2018 の具体的な分析研究計画をご提案ください。採択された場合には、一般公開前のデータ分析を始めていただきます。

JGSS-2017/2018 に関してすでに以下の研究課題が採択されています。これらと重複の大きい課題は採択できませんので、ご注意ください。また、過去の JGSS データと統合して経年変化を分析する課題は募集しておりませんので、予めご了承ください。

すでに採択されている研究課題（2020年10月時点）

課題名	主に分析する設問 *
家族意識と行動の変化についての国際比較分析	[面]問 39-45/[留]Q15,16,40,43,50,51,52,55
育児とワークライフバランス	[面]問 27-1,45-1,51/[留]Q6,53,54
同性婚に関する意識についての分析	[留]Q35,Q43,Q54
社会的不平等(貧困)についての分析	[面]48,68/[留]Q26,30
家族関係と貧困	[面]問 39,40,68
世代間援助意識・行動の実証分析	[留]Q55,66
人と動物の関係に関する研究	[留]Q10
高等教育修了が女性のライフコースに与える影響	[面]問 51-57
EASS と CAFS に基づいたアジアの家族変動の研究	[面]問 51-57, 68/[留]Q54,60
定住意識の規定要因	[面]問 46-2/[留]Q11,21,22
高齢者の社会参加	[留]Q42
墓の継承についての意識変化	[留]Q15,16
大規模災害発生のリスク認知と原子力政策に対する態度の変化	[留]Q19,20,44-49
災害援助行動の原因と結果の研究	[留]Q42,48
エコ商品利用の規定要因	[留]Q19,60

* 留置票の設問番号は、同じ設問でも JGSS-2017 と JGSS-2018 とで異なる。ここでは JGSS-2018 の問番号を記載している。

すでに JGSS 研究論文集などで発表された研究成果

論文タイトル	論文集/国際学会など
JGSS-2017 調査票の設計 —EASS 2016 家族モジュールと新規項目(同性の結婚・Grit スケール)—	JGSS 研究論文集第 17 号
Family Changes and Family Values in Asian Societies: Exploring Similarities and Differences Based on EASS 2006/2016 and CAFS	JGSS 研究論文集第 18 号
わが国消費者におけるエコ商品利用の規定要因 —JGSS 累積データ 2000-2018 より—	JGSS 研究論文集第 19 号
大規模自然災害・原発災害発生のリスク認知と原子力政策・エネルギー利用に関する意識の推移 —JGSS-2008/2012/2015/2017/2018—	『第 5 回震災問題研究交流会研究報告書』震災問題研究ネットワーク・日本社会学会震災問題情報連絡会編, 87-93。
Changing Patterns of Asian Family Values and Practices: Comparative Studies Based on Cross-National Datasets in Asia	XIX ISA(International Sociological Association) World Congress in Sociology, Toronto, Canada, 2018.
Changes of Family Values and Behavior in Four East Asian Societies based on EASS 2006 and EASS 2016	XIX ISA(International Sociological Association) World Congress of Sociology, Toronto, Canada, 2018.
Changes in Perception of Disaster Risks and Attitudes Toward Nuclear Energy Policy: Trends in Public Opinion Surveys and Analysis Using JGSS Data	7th International Symposium on Environmental Sociology in East Asia (ISESEA), Seoul National University, Seoul, Korea, 2019.
Gender Differences in Attitudes Toward the Nuclear Power Policies and in Pro-Environment Behavior: Empirical Results Based on Japanese General Social Survey Data	XIX ISA(International Sociological Association) World Congress of Sociology, Toronto, Canada, 2018.
Changes of Household Composition, Intergenerational Exchanges and Attitudes Toward Inheritance of the Family Grave: Based on JG-2000/2001/2010/2015/2018 Data	RC06-VSA International Conference Ha Noi 2019: Vietnam Academy of Social Sciences.
Religion, Grave and Religious Observance in Japan: JGSS cumulative data 2000-2018	East Asian Society for the Scientific Study of Religion Session 1, Hokkaido University, 2019.

4. 応募資格

大学その他の研究機関の研究者、または大学院生（分野は問いません）

5. 応募方法

応募用紙（分析研究課題計画書）に、氏名等、研究課題名、想定する分析のモデル、分析に用いる変数・変数名、研究に関連する参考文献、JGSS データの利用経験、これまでの社会調査の経験を明記して、下記の JGSS 研究センターまで、メールに添付して提出してください。説明のために別紙を追加していただいてもかまいません。なお、共同研究でデータを利用する場合、共同研究者全員が利用申請書を個別にご提出ください。

6. 受付期限及び提出先

■受付期間：2020 年 12 月～2021 年 2 月まで、毎月 15 日締切で審査
（第 1 回締切 2020 年 12 月 15 日、第 2 回締切 2021 年 1 月 15 日、第 3 回締切 2021 年 2 月 15 日）

■提出先：大阪商業大学 JGSS 研究センター E-mail: jgssdds@daishodai.ac.jp

7. 選考方法と発表

JGSS 研究センターの運営委員会において審査を行います。審査結果は、締切日から 2 週間以内にお知らせします。

8. 採択者の義務および JGSS 研究センターからのサポート

■最初の成果は、JGSS 研究センターで開催する研究会（オンライン）でご報告ください。なお、大学院生の場合、最初の成果論文は JGSS 研究センターが毎年 3 月に刊行する『JGSS 研究論文集』に寄稿しなければなりません。

■JGSS 研究センターの共同研究者として、嘱託研究員（無給）になっていただく必要があります（大学院生の場合は、JGSS 調査研究奨励プログラムの参加者となります）。

お問い合わせ：大阪商業大学 JGSS 研究センター

<https://jgss.daishodai.ac.jp>

E-mail: jgssdds@daishodai.ac.jp

JGSS-2017/2018 分析研究課題計画書

A4判で以下の各項目が網羅されていれば、枠にはこだわらなくても構いません。また、必要に応じ、枚数が増えても結構です。応募用紙は、メール添付にて送付ください。(宛先 jgssdds@daishodai.ac.jp)

提出年月日： 西暦 年 月 日	
氏名：	所属・職/学年：
連絡先住所：	
電話：	E-mail：

研究課題名（日）： 研究課題名（英）：
研究概要（研究の目的、想定する分析のモデル、分析に用いる変数・変数名など） ※調査票やコードブックを確認の上、分析に用いる変数の変数名を必ずご記入ください。
参考文献
JGSS データの利用経験（EASS データを含む）
これまでの社会調査の経験

誓約事項

1. 提供された個票データは、**学術目的での二次分析にのみ**利用します。
調査対象者の秘密保護を図り、**個々の対象者の特定に結びつく可能性のある形式(少数の事例研究やモノグラフなど)での研究発表を行いません。**
2. 提供されたデータは、本利用申請書に署名した者だけが利用し、**第三者には再提供しません。**共同研究でデータを利用する場合、共同研究者全員が利用申請書を個別に提出します。
3. **最初の成果は、JGSS 研究センターで開催する研究会で報告します。**なお、(申請者が大学院生の場合)**最初の成果論文は JGSS 研究センターが毎年刊行する『JGSS 研究論文集』に寄稿します。**
4. 二次分析の結果を公表する際には、下記の謝辞 (Acknowledgement) をそのまま論文、報告要旨などに明記します (英語・日本語のどちらか一方)。
5. 報告要旨や論文等¹ を発表した場合、**利用報告書を大阪商業大学 JGSS 研究センターに提出します。**その際、**当該論文等を 1 部同封します。**
6. その他、データの利用に関して、大阪商業大学 JGSS 研究センターの指示に従います。
7. 提供された個票データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、**大阪商業大学 JGSS 研究センターの責任は一切問いません。**
8. 利用者の個人情報に関して、以下の事柄について、大阪商業大学 JGSS 研究センターが各所への情報の掲載・提供を行うことを了承します。
(掲載・提供する情報) 氏名、所属、職名、研究会等での写真、研究上の役割、研究題目と概要、JGSS 関連文献の書誌情報
(掲載・提供先) JGSS 研究センターのホームページ及び編集・刊行物 (基礎集計表・コードブック、研究論文集等)、運営委員会が認めた第三者機関 (データ・アーカイブ、共同研究拠点の報告書など)

利用に当たり、上記誓約事項を厳守します。

(自署、印不要)

氏名

申請者が大学院生の場合、以下の欄に指導教員の署名も必要です。

指導教員氏名 (自署、印不要)

所属 (大学・学部・学科を明記)

職名

(電話)

(Email)

謝辞 (Acknowledgement)

利用したデータセットが JGSS-2017 と JGSS-2018 の場合

日本版 General Social Surveys (JGSS) は、大阪商業大学 JGSS 研究センター (文部科学大臣認定日本版総合的社会調査共同研究拠点) が、大阪商業大学の支援を得て実施している研究プロジェクトである。JGSS-2017/2018 は京都大学大学院教育学研究科教育社会学講座の協力を得て実施し、文部科学省「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業 機能強化支援」と JSPS 科研費 JP17H01007 の支援を受けた。JGSS-2018 データの整備は、JSPS 人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築推進事業 JPJS00218077184 の支援を得た。

The Japanese General Social Surveys (JGSS) are designed and carried out by the JGSS Research Center at Osaka University of Commerce (Joint Usage / Research Center for Japanese General Social Surveys accredited by Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology), with support by the Osaka University of Commerce. JGSS-2017/2018 were conducted in collaboration with the Division of Sociology of Education, Graduate School of Education, Kyoto University. The projects were financially assisted by the Program for Promotion of Distinctive Joint Research Centers by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, JSPS KAKENHI Grant Number JP17H01007. The data archiving for JGSS-2018 was supported by JSPS Program for Constructing Data Infrastructure for the Humanities and Social Sciences Grant Number JPJS00218077184.

¹ 著書や論文、学会の大会報告、授業の実習報告書などの印刷されたものを指します。「論文等」が、印刷物の一部分であり全体の提出が困難な場合、該当する「論文等」を複写したもので可とします。論文等のタイトル、著者名等を、大阪商業大学 JGSS 研究センターウェブで関連論文として紹介します。

利用したデータセットが JGSS-2018 の場合

日本版 General Social Surveys (JGSS) は、大阪商業大学 JGSS 研究センター（文部科学大臣認定日本版総合的社会調査共同研究拠点）が、大阪商業大学の支援を得て実施している研究プロジェクトである。JGSS-2018 は京都大学大学院教育学研究科教育社会学講座の協力を得て実施し、文部科学省「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業 機能強化支援」と JSPS 科研費 JP17H01007 の支援を受けた。データの整備は、JSPS 人文学・社会科学データインフラストラクチャー構築推進事業 JPJS00218077184 の支援を得た。

The Japanese General Social Surveys (JGSS) are designed and carried out by the JGSS Research Center at Osaka University of Commerce (Joint Usage / Research Center for Japanese General Social Surveys accredited by Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology), with support by the Osaka University of Commerce. JGSS-2018 was conducted in collaboration with the Division of Sociology of Education, Graduate School of Education, Kyoto University. The project was financially assisted by the Program for Promotion of Distinctive Joint Research Centers by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, JSPS KAKENHI Grant Number JP17H01007. The data archiving was supported by JSPS Program for Constructing Data Infrastructure for the Humanities and Social Sciences Grant Number JPJS00218077184.

利用したデータセットが JGSS-2017 の場合

日本版 General Social Surveys (JGSS) は、大阪商業大学 JGSS 研究センター（文部科学大臣認定日本版総合的社会調査共同研究拠点）が、大阪商業大学の支援を得て実施している研究プロジェクトである。JGSS-2017 は京都大学大学院教育学研究科教育社会学講座の協力を得て実施し、文部科学省「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業 機能強化支援」と JSPS 科研費 JP17H01007 の支援を受けた。

The Japanese General Social Surveys (JGSS) are designed and carried out by the JGSS Research Center at Osaka University of Commerce (Joint Usage / Research Center for Japanese General Social Surveys accredited by Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology), with support by the Osaka University of Commerce. JGSS-2017 was conducted in collaboration with the Division of Sociology of Education, Graduate School of Education, Kyoto University. The project was financially assisted by the Program for Promotion of Distinctive Joint Research Centers by the Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology, JSPS KAKENHI Grant Number JP17H01007.

【所属学会記入欄】

本研究センターでは、嘱託研究員および調査研究奨励プログラム参加者の所属学会を把握し、多様な研究者コミュニティからの意見を反映している証拠として文部科学省に提出しています。お手数ですが、下記の空欄に、所属学会名を記入ください。記入された学会のうち理事・役員・委員等をされている場合は、「役職」欄に役職を記入ください（会長、理事、役員、委員など。役職のない会員の場合は、空欄）。

注 1) 研究会に近いような小さな学会も記入しなくて結構です。

注 2) 海外の学会の場合は、英語で記入ください。

NO.	学会名	役職
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		